

東京電機大学大学院 先端科学技術研究科 平成27年度 講義要目(シラバス)

科目名	情報通信先端演習
英文名	Advanced Topics on Information and Communication
学部学科	先端科学技術研究科 情報通信メディア工学専攻
配当学年	1・2・3年次
開講時期	通年
単位数	4.0
必選区分	選択
担当者名	金田 豊

目的概要	音響および信号処理分野の中で、音響計測技術、マイクロホンアレー信号処理技術、音源方向推定技術、音声加工技術、および、研究テーマに関連する高度な技術を習得させるもので、将来の研究活動を展開するための基礎的な素地ならびに応用力を十分養うことを目的とする。 なお、この科目は第1年次に受講することを原則とし、具体的な実施に当たっては指導教員と十分に話し合うこと。また科目の評価は具体的な実施方法や研究の進捗状況などにより決められる。
教科書名	特に指定しない。学生が自ら検索するようにする。または研究や論文の進捗状況に応じて紹介する。
参考書名	特に指定しない。学生が自ら検索するようにする。または研究や論文の進捗状況に応じて紹介する。
評価方法	音響信号処理理論の学習、ならびにプログラム作成による実践を行いその結果の分析過程、プレゼンテーション技術、および、活動内容の報告書、成果物などを見ることにより、その習得度を総合的に評価する。
テーマ・内容	音響および信号処理分野の中で、音響計測技術、マイクロホンアレー信号処理技術、音源方向推定技術、音声加工技術、などの習得、文献調査、プログラム作成による実践、内外の学会・シンポジウム等に参加しておこなう関連研究の調査等が対象となる。
E-Mail address	kaneda@c.dendai.ac.jp
履修上の注意事項・学習上の助言	研究指導教員からの指導と同教員への報告を密に行い、効率よく進めることが望まれる。学会等で発表を行うなど、計画的に研究を進め、博士学位論文を作成していく。